国営ひたち海浜公園 PRESS RELEASE

2026年2月17日

令和7年度　VOL. 52

シートの下でネモフィラが芽を出しています

霜よけシートの撤去が始まっています

国営ひたち海浜公園の「みはらしの丘」では、2月10日から霜よけシートの撤去が始まりました。撤去作業は、現在4割程度進み、2月26日に作業完了を予定しています。ネモフィラが発芽して根が張るまでの間、冬の寒さから株を守っていた白いシート。このシートが外され、成育したネモフィラが現れる風景は春の兆しとともに、丘一面が青に染まる風景への大きな期待を感じさせてくれます。



霜よけシートが撤去されていく「みはらしの丘」（2026年2月15日撮影）

◆丘の景色は白銀から緑へ

シートの撤去は「みはらしの丘」約4.2haを延べ70人ほどの手で、実働10 日間程度かけて行います。霜よけシートは保温性と保湿性が高く、生育を促す効果もあることから、株が大きく育ってきた場所から優先して撤去します。春に丘全体がきれいに咲きそろうように、ネモフィラの生育状況を観察しながら、段階的に作業を進めます。

【ネモフィラ】

見頃：4月中旬～5月上旬　品種数：1品種（インシグニスブルー）

本数：約530万本　場所：みはらしの丘　植栽面積：約4.2ha



霜よけシート撤去作業の様子

◆小さな葉に、春のきざしが感じられます

霜よけシートが外され、若々しいネモフィラの葉が広がることで、「みはらしの丘」は次第に緑色へと変化します。春の準備も本格的に始動し、シートの撤去作業と並行して、ネモフィラの生育を妨げないよう周囲の雑草を丁寧に手作業で除去します。まだまだ小さな株ですが、これからの成長と春への期待に胸が膨らみます。



現在のネモフィラの様子

Information
3月7日（土）・8日（日）に
しっぽフェスタを開催します。

公園公式SNSもご覧ください　お問い合わせ　国営ひたち海浜公園　ひたち公園管理センター　広報係　服部・渡邊・石井
TEL：029-265-9001 FAX：029-265-9339
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4　https://www.hitachikaihin.jp